Form No. 3373-793 Rev A

グリーンズプロ 1200 グリーン用ローラ

モデル番号44905—シリアル番号 312000001 以上

モデル番号44906—シリアル番号 312000001 以上

組み立て要領

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	昇降アームキャッチ・アセンブリ	1	昇降アームキャッチ・アセンブリを取り付けます。
2	昇降アーム･アセンブリ	1	昇降アーム・アセンブリを取り付けます。
3	移動用タイヤ	2	移動用タイヤを取り付けます。
4	後部牽引バー・アセンブリ	1	後部牽引バー・アセンブリを取り付けます。
5	昇降バー	2	昇降バーを取り付けます。
6	ハンドル ハンドルシャフト・カバー ハンドルのキャップ	1 1 1	ハンドルを取り付ける
7	運転席	1	運転席を取り付けます。
8	必要なパーツはありません。	-	パレットから機体を下ろします。

各構成部品の取り付けは、機械をパレットに載せたままで行ってください。

1

昇降アームキャッチ・アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	昇降アームキャッチ・アセンブリ

手順

1. キャッチにフックを取り付ける（図 1）。

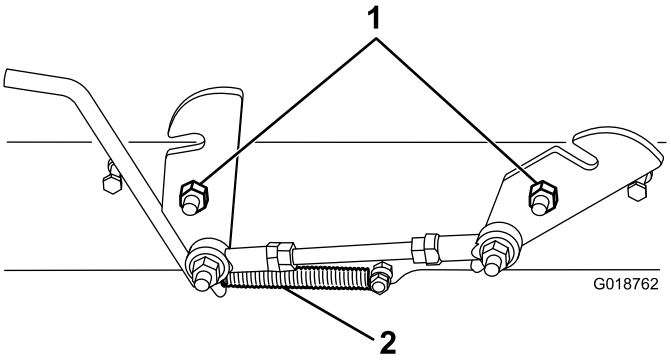

図 1

1. ボルト
2. スプリング

2. ボルトにキャッチをセットする。
3. キャッチが動かなくなるまでナットを締め付け、そこから、キャッチが事由に動くようになくなるまでナットをゆるめ戻す。

© 2012—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は：www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。(JA)
Printed in the USA.
禁無断転載

3373-793 A

2

昇降アーム･アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	昇降アーム･アセンブリ

手順

1. シートパン・ボルトを外してシートパンを立てる。
2. ベースについているクランプの上半分を外し、シートサポートの下にある昇降アームアセンブリを上昇させる。

   注 昇降アームが昇降アームクランプの内側に入った状態で、シャフトに溶接された2つのフランジの中間にくることを確認する。
3. 先ほど外したクランプ（上半分）を取り付けて、ボルトで固定する。昇降補助ガスシリンダの取り付けが終わるまで、ボルトの本締めはしないでください図 2）。

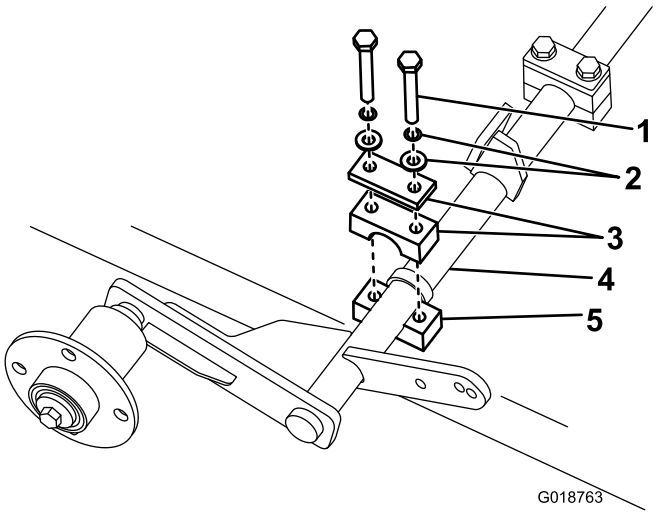

図 2

1. ボルト
2. ナットとワッシャ
3. クランプ
4. 昇降アーム･アセンブリ
5. クランプ

4. 昇降補助ガスシリンダの、ベースに組みつけられていない方の端部についているナットとワッシャを外す。
5. 昇降アームの一番上にある穴からショルダエンドを取り付ける。

   注 ガスシリンダを取り付けにくい場合には、クランプの中にあって昇降アームを保持しているボルトをゆるめると作業がしやすくなります（図 3）。

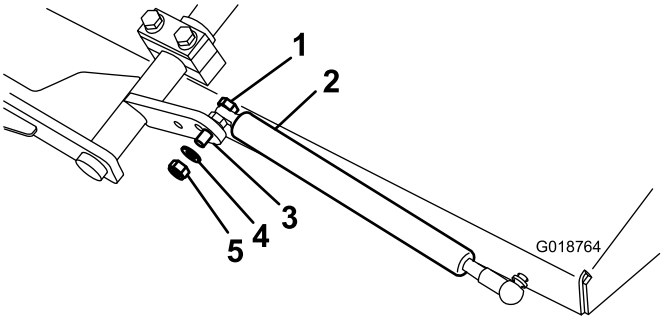

図 3

1. ガスシリンダのショルダエンド
2. 昇降補助ガスシリンダ
3. 昇降アーム
4. ワッシャ
5. ナット

6. ガスシリンダの反対側に、ワッシャとナットを取り付ける。
7. ナットの締め付けはスパナを2本使用して行う。
8. 昇降アームアセンブリのボルトを、35 ft-lb（47.5 N-m（4.8 kg.m）にトルク締めする。

3

移動走行用車輪を取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	移動用タイヤ

手順

1. 昇降アームを縦位置にしてホイールハブを上昇させる。
2. 移動用タイヤを取り付ける。ホイールナットを 80 ft-lb（108 N-m = 11 kg.m）にトルク締めする。
3. タイヤ空気圧を、10 psi（0.65 bar=0.7 kg/cm2）に調整する。

4

後部牽引バー･アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	後部牽引バー･アセンブリ

手順

1. トランスミッションのカバーを外して、牽引バーのナットに手が届くようにする。
2. 機体後部にあるクランプの外側半分を外す。
3. 牽引バーを取り付け、クランプを取り付ける。ナットを 35 ft-lb (47.5 N-m=4.8 kg.m) にトルク締めする。

   注 締めすぎないように注意すること。このアセンブリは自由に回転できる必要があります。

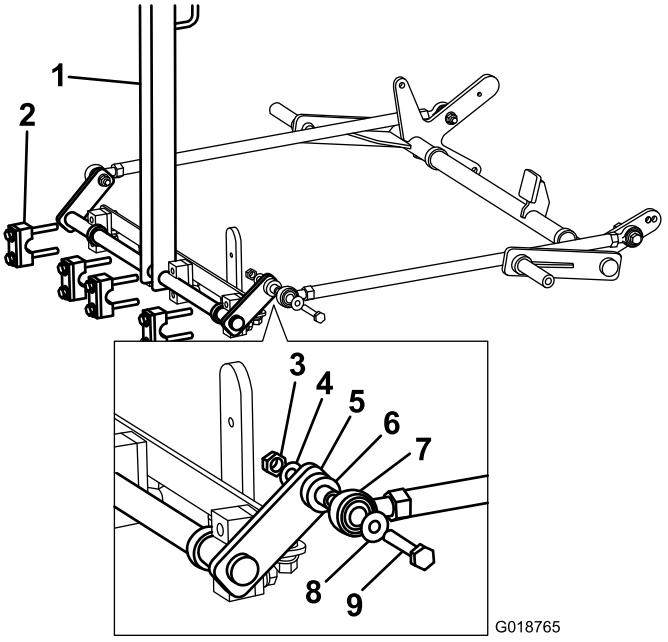

図 4

1. 牽引バー
2. クランプ
3. ナット
4. ワッシャ
5. 昇降アーム･アセンブリ
6. ワッシャ
7. ナット
8. ワッシャ
9. ボルト

5

昇降バーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	昇降バー

手順

1. アームとアームを整列させ、注油用のフィッティングが作業可能な位置にくるように調整する。
2. ワッシャ、ロッド端部、ブッシュ、バー、およびワッシャ、にボルトを通し、このボルトをナットで固定する（図 4）。
3. トランスミッションカバーを取り付ける。

6

ハンドルを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ハンドル
1	ハンドルシャフト･カバー
1	ハンドルのキャップ

手順

1. ハンドルシャフトから、ボルトとロック･ワッシャと、厚いリテーナワッシャを外す。
2. ステアリングシャフトカバーを シャフトに通す（図 5)。

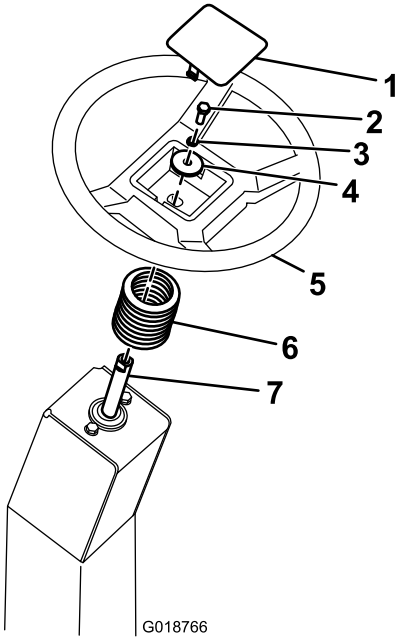

図 5

1. ハンドルのキャップ
2. ボルト
3. ロックワッシャ
4. ワッシャ(大)
5. ハンドル
6. ステアリングシャフト・カバー
7. ハンドルシャフト

3. ハンドルシャフトにハンドルを取り付け、大きいワッシャ、ロックワッシャを取り付けてボルトで固定する。ハンドルボルトを 225 in-lb (25.4 N-m=2.6 kg.m) にトルク締めする。
4. ハンドルキャップのツメをハンドルポケットに合わせてはめ込む。

7

運転席を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	運転席

手順

1. 各ボルトからナットとワッシャを外す。

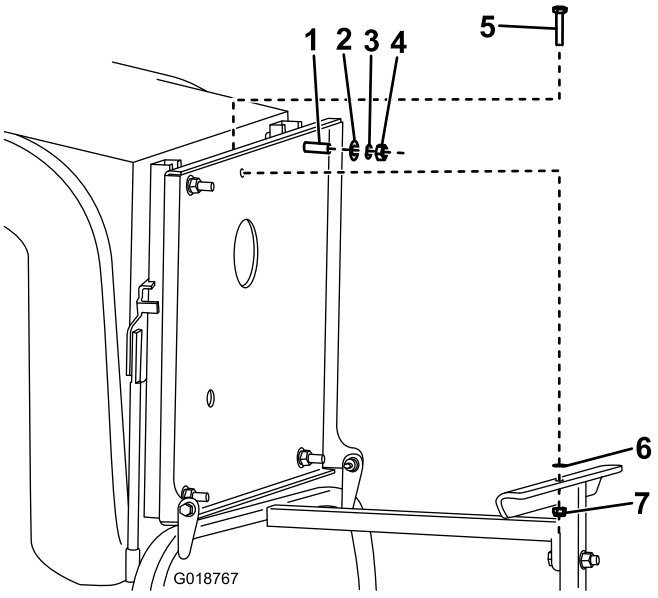

図 6

1. ボルト
2. ロックワッシャ
3. ワッシャ
4. ナット
5. ボルト
6. ワッシャ
7. ナット

2. 運転席のボルトとシートパンの穴とを整列させる。
3. 運転席をシートパンにセットする。シートパンを注意深く持ち上げる。
4. ロックワッシャを取り付け、4個のナットをシートパンに締め付ける。
5. 運転席を降ろし、シート固定ボルトを取り付ける。

8

パレットから機体を下ろす

必要なパーツはありません。

手順

1. パレットの両側（タイヤの通り道）に、高さが 90-100 mm の角材を2本置いて道板とする。
2. 昇降バーを使って機体をゆっくりと持ち上げる。
3. 機体が完全に持ち上がったら、牽引バーを手で引っ張って、機体をパレットから注意深く外す。パレットを除去する。

エンジンの始動および機械の運転方法については*オペレーターズマニュアル*と*エンジンマニュアル*を参照してください。

エンジンの回転数がおよそ 3200 RPMとなっていることを確認する。